

2019年、やりたいこと

第13期OB 矢野 瑞喜

小野ゼミを卒業したのが、つい先日のような気がしているのですが、今の3年生が16期と聞くと、想像以上に時間が進んでいるのを感じます。年を取るってそういうことなのでしょう。

話は変わりますが、社会人になってからというもの、自分のコミュニティが広がっていかなくなったように感じます。というより、今までのコミュニティだけで生活しているような気がします。平日はもっぱら仕事、休日は家でゆっくり過ごすか、高校大学時代の旧友や会社の同期と飲んだり食べたり。既に慣れ親しんだ居心地のいい空間でしか過ごしていない気がして、つまらなくはないのですが、最近何となく消化不良の自分がいます。

これまでは、受け身でいても、ちょっと手を伸ばせば、新しいコミュニティが次々と振ってきて、新しい経験や親しい知人が各年単位で出来ていたように感じます。去年も社会人1年目だったので、会社という新しいコミュニティに飛び込んでいき、人間関係、日常生活でも大きな変化がありました。



アラビア海沿いの市街地（マスカット）

最近では、仕事にはある程度慣れ、引き続き前向きに、色々な事に挑戦することが出来ていて、それはそれで満足しています。その反面、転職をしなければ、ずっと同じ会社で働き続けることを考えると、異動することはあれど、自分にとって居心地の悪い環境下に身を置く事や、一から新しいコミュニティに飛

び込んでいく機会は、今後少なくなっていってしまうのではないかと、その点に一抹の不安を抱きます。

年末年始久しぶりに、学生時代毎年していた海外旅行に出かけたのですが、今まで以上に非日常感を覚え、毎日がルーティーンになってしまっていないかと、と特に強く感じました。仕事を第一優先に置くとしても、仕事以外の趣味か何かを通して、新しいコミュニティに飛び込んでいきたい、そう感じた旅行でした。(とはいつつ、今の環境は環境で居心地がよく、中々踏み出しづらいなと少し思ったりするんですが...)

そこで、今年は趣味のサッカーかランニング、もしくは何か新しいもので社会人サークルに加入してみたいなと思っています。(既に所属している小野ゼミの方いらっしゃったら教えてください！) また、幸いなことに勤務先では、語学研修生として現地の語学学校に1年間通わせてもらえる制度が整っています。海外の異空間に身を置きながら、新しい経験や気づき、出会いを得られるまたとない機会なので積極的に手を上げていきたいと思っています。



年末年始の海外旅行でオマーンへ

最後に、言うまでもないですが、新しいコミュニティに飛び込んでいくのと併せて、これまでのコミュニティもより一層大切にしていきたいと思っています。ですので、小野ゼミのみなさん、引き続き仲良くしてください！是非一緒に飲みに行きましょう！